

「令和8年度愛媛県原子力防災基礎研修及び原子力防災業務関係者研修企画運営業務」
質問及び回答について

【質問1】

質問項目	仕様書3 研修実施要領
〔内容〕	原子力防災基礎研修の松山市会場について、研修受講者数が他の会場に比べ多めに見込まれているのはどのような理由からでしょうか。
〔回答〕	令和7年度に開催した本研修の受講者数等を踏まえています。

【質問2】

質問項目	仕様書3 研修実施要領
〔内容〕	実習で使用する放射線測定器等の機材について、愛媛県殿から貸与を受けることは可能でしょうか。
〔回答〕	愛媛県が保有する数量等を踏まえて、可能な範囲で貸与を受けることができます。 なお、委託契約の内容にあたっては、最優秀提案者と愛媛県との協議により、決定します。 (公募型プロポーザル募集要項「12 契約方法(1)」のとおり)

【質問3】

質問項目	プロポーザル評価基準
〔内容〕	プロポーザル審査の受審にあたって考慮したく、差し支えなければ審査員の属性についてご教示ください。
〔回答〕	審査会は非公開としているため、審査員の属性について公表は行いません。 (公募型プロポーザル募集要項「10 最優秀提案者の選定(1)」のとおり)

【質問4】

質 問 項 目	プロポーザル評価基準
<p>〔内 容〕</p> <p>「講義テキスト構成」の基準に関して、標準カリキュラムや標準テキストが示されている中で、独自性の発揮として期待される方向性はどのようなものでしょうか。</p> <p>すなわち、基準に「構成」とあるように内容はできるだけ改編せず、説明順序や時間配分、あるいは文章や図などを改善することが期待されているのか、「構成」のみならず「内容」にも踏み込み、これらを積極的に改編するようなことが期待されているのかをお尋ねするものです。</p> <p>また、内容の修正が期待される場合、時間的制約を考慮して、理解しやすくするために標準テキストから一部の内容を除外することは、仕様書の逸脱（減点対象）とみなされることがあるでしょうか。</p>	
<p>〔回 答〕</p> <p>方向性等の具体的な提示は行いません。事前に公開している評価基準等をご確認の上、企画書をご提出ください。</p> <p>また、標準カリキュラム及びテキストについては、あくまでも案を提示しているところです。改善点がありましたら、適宜見直ししていただいて問題ありませんので、プロポーザルの中でご提案いただければと思います。</p>	

【質問5】

質 問 項 目	テキストについて
<p>〔内 容〕</p> <p>・仕様書 4. (1)④講義及び実習テキストについて、標準テキストの趣旨を逸脱しない範囲内での表現の改編（見直し）を行ってもよいでしょうか。また、講義内容の理解促進のためにプロジェクトに描画するテキスト各ページにパワーポイントのアニメーション機能を利用した工夫を施してもよいでしょうか。</p>	
<p>〔回 答〕</p> <p>事業の目的を逸脱しない範囲であれば、表現の見直しやテキスト内での工夫を行うことは可能です。</p> <p>なお、大幅な変更を行う際には、契約締結後に愛媛県との調整を要します。</p>	

【質問6】

質 問 項 目	実習について
〔内 容〕 ・実習の目的は、実際の測定行為を通して放射線を体感することと理解していますが、実習内容を見直した新たな提案は許容されますか。	
〔回 答〕 本研修のカリキュラムは、各研修の標準カリキュラムのとおり、案を提示しています。改善点がありましたら、実習内容を見直し、新たにご提案いただいても構いません。 なお、大幅な変更を行う際には、契約締結後に愛媛県との調整を要します。	